



---

AGENDA

---

**WIPO/IP/TRANS/TYO/10/1 PROV**  
**ORIGINAL: 日本語**  
**DATE: 21/11/2010**

Patent Translation: Why Quality Matters

特許翻訳：なぜ品質は重要なのか

*Organized by*  
PCT Translation Service

Tokyo, 10th December, 2010, 1:30pm - 5:30pm

シンポジウムの議題

*PCT Translation Service*

開催日時：2010年12月10日 13:30～17:30

開催場所：東京都渋谷区神宮前5-53-70 国連大学

参加料：無料

事前にシンポジウムのためにオンライン登録をしてください。当日ご登録することはできません。

### シンポジウムの議題

テーマ：翻訳の品質の重要性

13:30 開会の挨拶

13:40 - 14:20

ジェームズ・ジャッジ、米国パテントエージェント

「翻訳における特許の質を確保する手段としての専門用語」

今回のプレゼンテーションでは、米国実務を中心として、発明ではなくクレームが審査対象であることを強調いたします。米国では、クレームがどのように審査されるか説明し、審査官がクレームの言葉そのものを取りだし、それをキーワードとしサーチしている例をご覧ください。また、“term of art”についてお話し、なぜterm of artが推奨されるかを説明していきます。そして、最も重要となる、和英技術翻訳とterm of art を説明します。“False positives”（偽陽性）の例を挙げてお話をいたします。これは、日本語から直訳された、正確ではないが、広くあてはまると信じられている用語のことです。ネイティブの科学者や技術者の用語である“true positives”はどのようにみつけるのかご説明しましょう。英語の世界で最も広く使われている“term of art”が、出願中のサーチや技術文献としての特許の理解、資産としての特許評価を高めることとなり、特許の質を高めることをご理解いただけます。

14:30 - 15:10

フリーデマン・ホアン、欧州およびドイツ弁理士

『特許出願手続における翻訳の質の確保』

外国特許出願費の大部分を占めるのが翻訳費用ですが、翻訳の品質は、出願手続きの際の費用に影響を与えるとともに、特許の権利行使にも大きく影響します。品質の良くない翻訳では、特許の権利行使ができず、価値のないものになってしまう場合もあります。本講演では、余分の費用をあまりまたは全くかけることなく出願の際の翻訳の質を向上させるための対策に焦点を当てます。

拙劣な翻訳による典型的な問題は、開示が不十分であったり、クレームを狭めてしまうことです。拙劣な翻訳によって出願人や特許権者の立場が不利になった実際例を取り上げて説明します。さらに、特許翻訳でよくある誤訳を具体例を挙げて、また特許翻訳全般でよくある誤解についてもお話します。また、特許翻訳に係る問題を回避するための特許出願の手続き上の対策についても説明します。最後に、翻訳の質を低下させることなく翻訳費用を削減する方法についてもお話します。

15:10 – 15:30 休憩

15:30 – 16:10

ジェームス・フィリップス、サリー・ヤング、WIPO, PCT 翻訳部

本講演では、翻訳に関する様々な課題が議論されるとともに、WIPO の翻訳専門家によるWIPO 内における品質の管理手法の紹介、さらにWIPO にて1月に実施される日英翻訳サービスの入札に関する実施方法についての説明も行われる予定です。

16:20 – 17:10

荘林 啓 (株) リコー 知的財産センタ、日本知的財産協会 特許第1委員会

『特許制度ハーモナイゼーションの動向と、翻訳が果たす役割について』

グローバル化の進展にともない、各国における特許出願件数は非常な勢いで増加しています。その結果、各国特許庁における審査滞貨は増加し、特許権の取得までに長時間を要するようになってきています。出願人サイドから見ると、同じ発明を複数国に出願した結果、それぞれに対して拒絶理由通知が出され、各国毎に応答しなければなりません。結果、手間、コスト、その他において多くの重複が生じています。

このような事態に鑑み、WIPO を始めとする各国の特許庁は、以前より、特許制度ハーモナイゼーションを進めるべく、多くの努力を重ねてきました。ここでは、そのようなハーモナイゼーションについて、これまでの動きをご紹介しますとともに、ハーモナイゼーション促進に向けて、翻訳がどのような位置付けにあり、どのような役割を果たすのか、さらに、出願人が翻訳について期待すること等をお話したいと思います。

17:15 – 17:20 閉会の辞

17:30 – 19:30 懇親会

セミナー終了後はセミナー会場にて講師との懇親会を開催いたします。お飲物をご用意いたしております。